

## 資料 2 - 3 別紙

### 1. 計画の基本理念についてのご意見や案があればお書きください。

互いに支え合い、自分らしく暮らせるまちづくり

基本理念は良くできている。

市民が安心してかつ生きがいを持ちながら暮らせるまちづくり

人生100年時代を楽しめるまち たいない

だれでも安心して暮らせる支え合いのまち 胎内

ワクワクできる生活が送れる事

(どんなに暗闇の中にあっても何かワクワクする一瞬があれば生きれると思います。)

地域みんなで支え合い、安心して暮らせるまち たいない

#### ※参考

胎内市総合計画

自然が活きる、人が輝く、交流のまち“胎内”

胎内市地域福祉計画

楽しくふれあい、認めあい、助けあうまち たいない

胎内市高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画

住む人が安心・快適に暮らせる福祉のまちづくり

### 2. その他骨子案についてのご意見をお書きください。

支え合いができる環境整備。住み慣れた地域で自分らしく生活していけるよう仕組みをつくって行く。

認知症施策の推進、健康寿命延伸とあるが、介護保険支払の減少をはかるため、健康意識の周知向上をはかる。また、独居老人、引きこもり者に積極的に手を差し伸べる。結果はおのずとついてくる。

とても良いと思います。

訪問をしていると、長生きすることが大変、という声を多く聞きます。ご自身で行う介護予防も重要ですが、介護保険サービス以外の「楽しみ」を増やせるよう、自由度が高い民間サービスが参入しやすくするような仕組みがあったらいいと思います。

ニーズ調査及び意向調査結果から見ると

①介護保険サービスを利用していない、利用したことがない理由でダントツに多いのが「家族で間に合っているため」となっている。

②最期に迎えたいと思う場所及び最後に療養させたい場所はいずれも「自宅」が最も多くなっている。

③「入所施設と在宅で暮らし続けるサービスをバランスよく充実させてほしい」のニーズが

40%以上となっている。

↓このため 介護予防は大前提

「在宅介護力」の向上が必要

①在宅介護者への研修会開催及び情報提供の実施

(介護保険制度の仕組み、介護保険サービス内容の解説等)

②24時間体制で看護師、ヘルパーの訪問(必要に応じて医師の往診)

・・・

在宅で介護を続けられるためにはヘルパーやデイなどと合わせてショートステイがいつでも気軽に利用できる事が必要と思います。

介護予防に(フレイルの診断)ネットの活用を始めているというお話がありましたが、ユーチューブのライブ配信などもこれからの高齢者には有効なのではないかと思います。(議会のチャンネルがあるので・・・)

リアルに集まる事に敷居が高い人にも気軽に参加できるのではないのでしょうか。(特に男性)

特に、基本方針③持続可能な介護サービスの提供に重きを置いてほしい。